

## ひとみどり 人も緑もいっぱいの区に! 「グリーンとしま」再生プロジェクト

こうそう 高層ビルだけでなく、マンションや住宅も多い豊島区は、じゅうたく おおとしまく 人口密度日本一の自治体です。じんごうみどりにはんいち じちたい 一方、公園面積は少なく、緑もいっぽう こうえんめんせき すく みどり 多くありません。限られた空間じょうずつか おおひとく を上手に使い、多くの人が暮らすまち みどり 町を緑いっぱいにしていこうと、

豊島区は平成21年度より「グリーンとしま」再生プロジェクトを行なっています。

これまでに地域の方々とともに「いのちの森」植樹祭や育樹、緑と環境の区民フォーラム、講演会、緑のカーテンなどの事業に取り組んできました。緑をそださいがい つよ ひとひと まち 育てながら、災害に強く、人と人がつながる町をつくろうとしています。



## 1本1本に思いをこめて 「いのちの森」植樹活動

「グリーンとしま」再生プロジェクトのひとつとして、「いのちの森」の植樹活動を行なっています。最初の年、平成21年度には全区立小中学校で合計約1万本の木を植える「学校の森」植樹祭を行ないました。その後、区内ひろばなどの区施設や公園・児童遊園約60か所に約1万7000本の樹木を植えることができました。年々育っていく樹木は、豊島区の景観を少しずつ変えています。地域の方との植樹のほか、「いのちの森」づくりに協力できる方に苗木を配り、ご自宅の庭などへの植樹活動も広げていきます。



## ご近所同士で木を植え 顔が見える町づくり

あなたが植える1本の木の隣みどり かいとき きょうかん なかま に、緑の快適さを共感する仲間がもう1本の緑を植える。そんな繰り返しが通りを素敵に、そしてひとひと ひとと人がつながって…。豊島区では、新たに向こう三軒両隣ほうしき かいりょっかすいしん 方式により、「界わい緑化推進じきょう てんかい じぎょう きんじょ けんじょう はなあ けいかくしょ 事業」を開発しています。この事業は、ご近所(3軒以上)で話し合い計画書くとど じょせいせいで かつよう みどり いじかんり を区に届けることで、助成制度が活用できます。また、緑の維持管理にかかるごうざ おこみどり とお みどり いじかんり 係る講座などのフォローアップも行なっていき、緑を通したコミュニティづくりめざします。

